

南部片富士湖だより

No. 90 平成25年11月29日 発行

北上川ダム統合管理事務所 管理第二課

〒020-0123 盛岡市下厨川字四十四田1番地 TEL 019-643-7972 FAX 019-643-7976

第4回水源地子ども交流会(森のワークショップ)

平成25年11月12日(火)に八幡平市の七時雨山周辺で、四十四田ダム水源地域ビジョン推進会議主催による「第4回水源地子ども交流会(森のワークショップ)」が開催され、水源地域の小学生24名が参加しました。

この取組みは、四十四田ダム水源地域の小学生が集い、流域の自然環境や歴史文化に触れながら、各体験活動を通じて交流しあうもので、今回は盛岡市立山岸小学校・岩手町立水堀小学校・八幡平市立寺田小学校の子どもたち計24名が参加し、七時雨口マンの会や関係者を含め、合計49名で開催されました。

「北上川水系北限の湧水視察」では、七時雨口マンの会の方々から、川の始まりなどについて説明を受けました。また、カルデラ地形の田代平高原から見える七時雨山は、前日の雪で冬の装いになっていました。

昼食は、七時雨口マンの会の方々地域食材を使って作ってくれた豚汁やおにぎり、ニジマスの塩焼きなどを食べました。

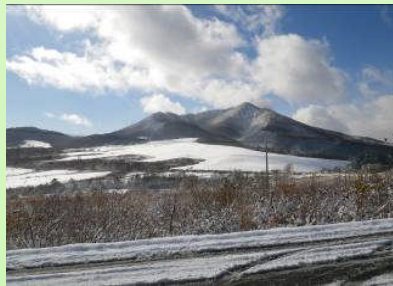
また、会場の近くを流れる染田川の水生物調査を行ったほか、水源地域の各地で行われた調査結果をみんなで学習しあい、四十四田ダム水源地域の殆どの河川が「きれいな水」ということを確認しました。

森のワークショップでは、「僕たち私たちの水源地域ビジョン」をテーマとして4グループに分かれ話し合い、「もっと動物とふれあいたい」「人も動物も幸せにくらせる森」「水源地域をきれいにして森を守ろう」「魚釣りやキノコ採りができるきれいな環境で、みんなで思いやりを持つ」などさまざまな将来のビジョンができました。

今回の「第4回水源地子ども交流会(森のワークショップ)」は、水源地域の小学生たちと地域の活動団体が相互に交流しあい、流域の水と人のつながりについて学ぶ良いきっかけとなりました。



開会式



前日の雪で一面冬景色



北上川水系北限の湧水視察



岩手山をバックに記念撮影



昼食のおにぎり、豚汁、ニジマスの塩焼き



染田川の水生物調査



水源地域の水生物調査結果説明



ワークショップ作業状況



ワークショップ結果発表

「身障者のダム見学会」

平成25年11月15日(金)に四十四田ダムで、「身障者のダム見学会」が開催され、盛岡市内の2施設から13名が参加しました。

はじめに、南部片富士湖ものしり館にあるセミナールームにて、四十四田ダムの役割などについて学びました。ダム内部の見学では、普段見ることのない機器や、ダム管理の方法などについて説明を受け、大きな施設での細かな管理があることを知りました。

四十四田発電所では、水力発電について詳しく学んだほか、県内にある各発電施設についても知ることができました。



ものしり館での説明



ダム内部の見学



発電所見学

「環境にやさしい釣り教室2013」

平成25年11月2日(土)に四十四田ダムで、四十四田ダム水源地域ビジョン推進会議主催による「環境にやさしい釣り教室2013」が開催され、盛岡市内から親子11名が参加しました。

この取組みは、釣りの楽しさを伝えながら、環境保全の意識を醸成することを目的として開催され、参加者は四十四田ダムの役割についても学びました。盛岡市津志田から参加した道園莉音くんは、「釣りはたくさん釣れると楽しいけど、釣り糸などのゴミが野生の生き物に悪いことを知れてよかった。」と感想を述べていました。

参加した子どもたちからは、是非また参加したいとの声があり、サポートしてくれた釣り関係者の方々からは、今後もこの環境保全の取組みを継続して広げていきたいとの感想がありました。



ものしり館での説明



ダム下流部での釣り



参加者みんなで記念撮影

11月のダム見学

・滝沢第二小学校 110名 ・上田公民館 いわて環境 未来つながり隊 10名

四十四田ダムの水質(10月)

10月9日採水 ☆水温：17.1℃ ☆pH：7.3 ☆COD：2.3mg/l
(水質悪化の指標)

編集後記

岩手山も雪が積もり寒い季節となりました。皆様風邪を引かないよう気をつけてください。(米)